

NY マーケットレポート (2015 年 12 月 2 日)

NY 市場では、序盤に発表された米 ADP 雇用統計が市場予想を上回り、非農業部門労働生産性が予想通りの良好な結果となったことを受けて、早期利上げが意識され、ドルは堅調な動きとなった。また、イエレン FRB 議長が、米国経済は利上げへの条件が整っているとの認識を示唆したことも加わり、ドルは主要通貨に対して上昇となり、ドル/円は 2 週間ぶりの高値を付ける動きとなった。その後は、ポジション調整の動きや、株価が下げ幅を拡大する動きとなったことから、ドルはやや軟調な動きとなった。

2015/12/2 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値	LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.08	123.14	122.84	USD/JPY	123.21	123.03
EUR/JPY	130.76	130.78	130.52	EUR/JPY	130.94	130.30
GBP/JPY	185.50	185.55	185.15	GBP/JPY	185.65	185.00
AUD/JPY	90.04	90.24	89.81	AUD/JPY	90.32	90.02
EUR/USD	1.0626	1.0637	1.0608	EUR/USD	1.0633	1.0582

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比	欧州主要株価	終値	前日比
日経平均	19938.13	-74.27	英FT100	6420.93	+25.28
ハンセン指数	22479.69	+98.34	仏CAC40	4905.76	-8.77
上海総合	3536.91	+80.60	独DAX	11190.02	-71.22
韓国総合指数	2009.29	-14.64	ST欧州600	384.17	-0.07
豪ASX200	5258.34	-7.80	西IBEX35指数	10342.00	-37.20
インドSENSEX指数	26117.85	-51.56	伊FTSE MIB指数	22551.91	-29.42
シンガポールST指数	2883.64	+13.38	南ア 全株指数	51159.11	-376.71

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値	米主要株価	終値	前日比
USD/JPY	123.24	123.68	123.11	米ダウ平均	17729.68	-158.67
EUR/JPY	130.78	130.98	130.34	S&P500	2079.51	-23.12
GBP/JPY	184.15	185.17	183.99	NASDAQ	5123.22	-33.08
AUD/JPY	90.05	90.49	89.92	日経225 (CME)	19870	-120
NZD/JPY	81.81	82.16	81.69	🇨🇦 トロント総合	13463.82	-172.24
EUR/USD	1.0613	1.0627	1.0550	🇮🇹 ボルサ指数	43417.05	-567.85
AUD/USD	0.7307	0.7333	0.7293	🇧🇷 ボベスバ指数	44914.53	-132.22

12/3 経済指標スケジュール

09:00 【豪】10月HIA新築住宅販売
09:30 【豪】10月貿易収支
11:30 【香港】11月購買部景気指数
15:30 【仏】3Q ILO失業率統計
17:00 【トルコ】11月生産者物価指数
17:00 【トルコ】11月消費者物価指数
17:50 ~ 18:30
【仏】【独】【欧】【英】11月非製造業PMI
18:30 【南ア】11月SACCI景況感指数
19:00 【欧】10月小売売上高
21:30 【米】11月チャレンジャー人員削減数
21:45 【欧】政策金利発表
22:30 【米】新規失業保険申請件数
22:30 【米】失業保険継続受給者数
23:45 【米】11月マークイット米国サービス業PMI
00:00 【米】10月耐久財受注
00:00 【米】11月ISM非製造業景況指数
00:00 【米】10月製造業受注指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1053.80	-9.70
NY 原油	39.94	-1.91
CMEコーン	370.25	-3.50
CBOT 大豆	892.25	+3.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.94%	0.91%
3年債	1.21%	1.19%
5年債	1.63%	1.59%
7年債	1.97%	1.93%
10年債	2.18%	2.15%
30年債	2.91%	2.91%

12/3 主要会議・講演・その他予定

- ・ドラギECB総裁 定例理事会
- ・イエレンFRB議長 議会証言
- ・フィッシャーFRB副議長 基調講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

20 : 50

《 経済指標の結果 》

ポーランド政策金利発表 1.50% (予想 1.50%・前回 1.50%)

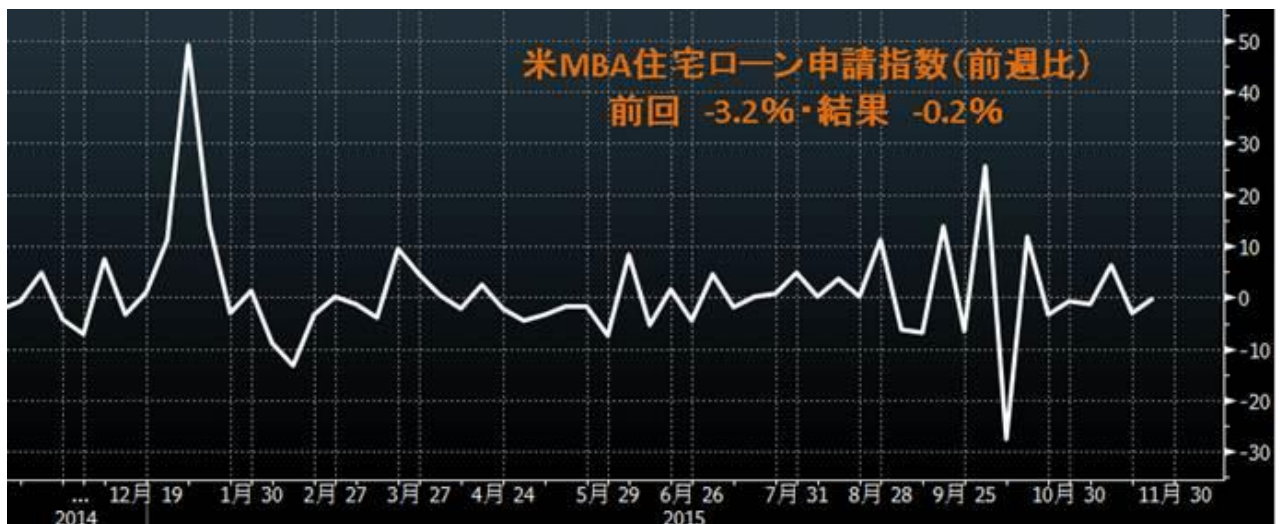


(出所：ブルームバーグ)

21 : 00

《 経済指標の結果 》

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -0.2% (前回 -3.2%)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《MBA 住宅ローン申請指数》

11/27・11/20・11/13・11/6・10/30・10/23・前年同期

申請指数・・・-0.2・・・-3.2・・・6.2・・・-1.3・・・-0.8・・・-3.5・・・20.7

購入・・・7.7・・・-0.5・・・11.9・・・0.1・・・-0.6・・・-3.1・・・30.0

借換え ・ ・ ・ ・ -6.0 ・ ・ -4.8 ・ ・ 2.3 ・ ・ -2.2 ・ ・ -0.9 ・ ・ -3.8 ・ ・ 13.1
 固定金利 ・ ・ ・ ・ 0.0 ・ ・ -3.3 ・ ・ 6.5 ・ ・ -1.2 ・ ・ -0.9 ・ ・ -3.3 ・ ・ 21.4
 変動金利 ・ ・ ・ ・ -3.7 ・ ・ -1.8 ・ ・ 1.0 ・ ・ -2.7 ・ ・ 0.2 ・ ・ -7.1 ・ ・ 10.9
 (%)

ローン契約平均金利 (%)

固定金利 30 年 ・ ・ 4.12 ・ ・ 4.14 ・ ・ 4.18 ・ ・ 4.12 ・ ・ 4.01 ・ ・ 3.98

固定金利 15 年 ・ ・ 3.36 ・ ・ 3.39 ・ ・ 3.40 ・ ・ 3.35 ・ ・ 3.24 ・ ・ 3.22

22:00

ドル/円 123.16 ユーロ/円 130.51 ユーロ/ドル 1.0599

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6424.10	+28.45	ダウ 先物ミニ	17841	-21
仏 CAC40	4896.80	-17.73	S&P 500 ミニ	2099.00	-1.00
独 DAX	11203.37	-57.87	NASDAQ 100 ミニ	4717.75	+1.50

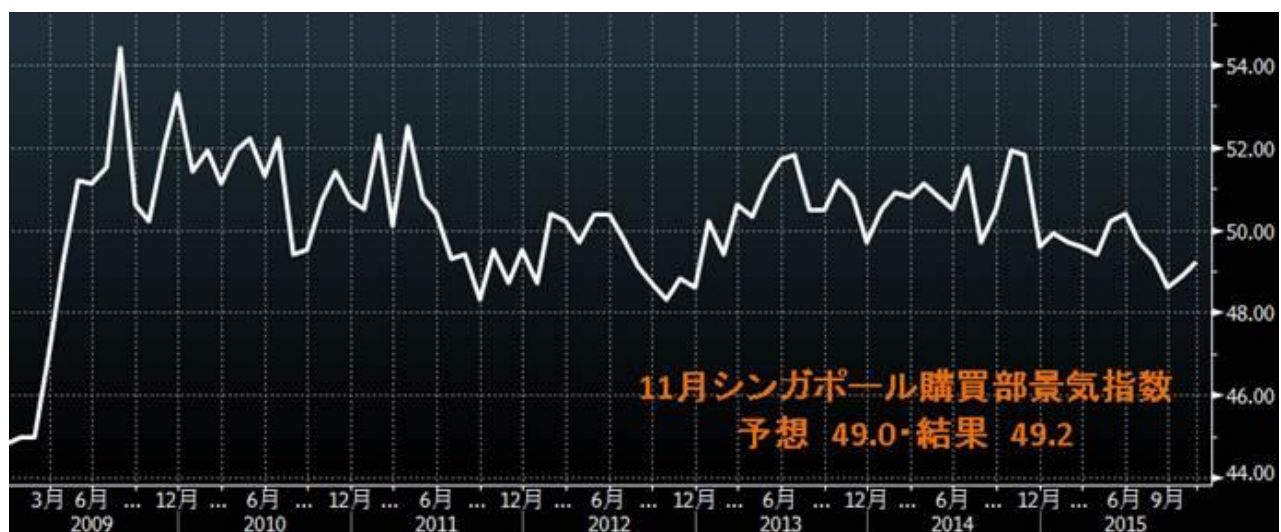
(出所: SBILM)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月シンガポール購買部景気指数 49.2 (予想 49.0・前回 48.9)

11 月シンガポール電子産業指数 49.0 (予想 48.8・前回 48.6)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 10

◀ 要人発言 ▶

ロックハート・アトランタ連銀総裁～講演テキスト公開

- ・「雇用市場改善の基準は達成された」
- ・「利上げ『論拠強い』、データが激変しなければ」
- ・「12月 FOMC は、歴史的会合になる可能性も」

22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月米 ADP 雇用統計 21.7 万人 (予想 19.0 万人・前回 19.6 万人)

前回発表の 18.2 万人から 19.6 万人に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

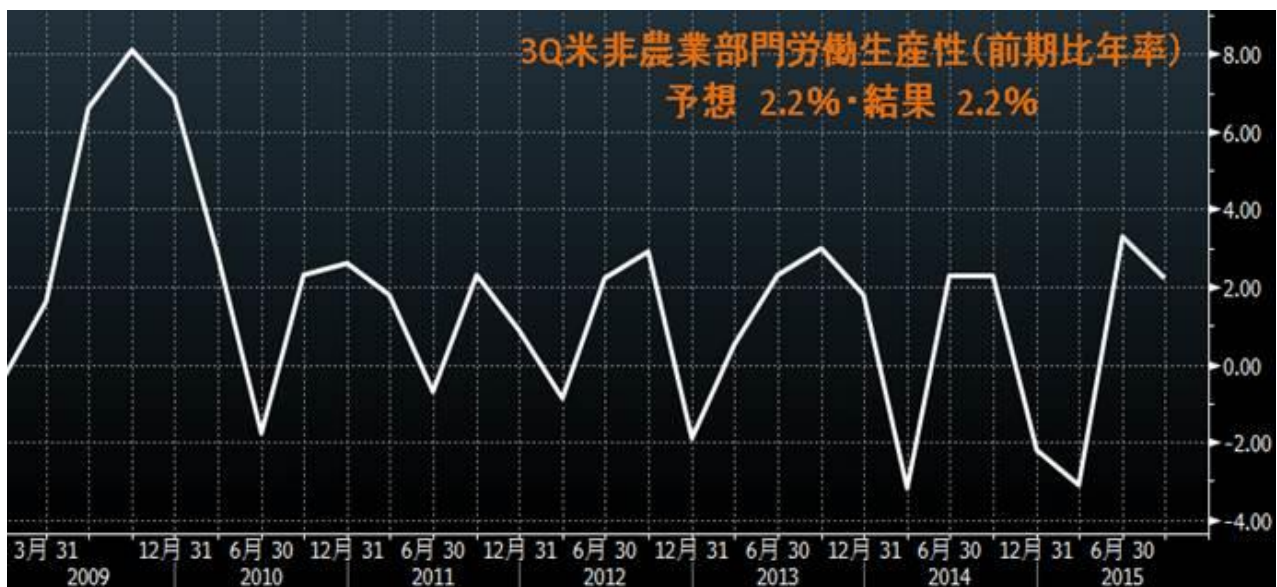
《ADP 雇用統計》

11月・10月・9月・8月・7月・6月・5月
 ADP 雇用者数（前月比）・・・21.7・19.6・19.0・18.2・16.9・23.1・19.7
 （万人）

22:30

《経済指標の結果》

3Q 米非農業部門労働生産性（前期比年率） 2.2%（予想 2.2%・前回 1.6%）



（出所：ブルームバーグ）

経済指標データ

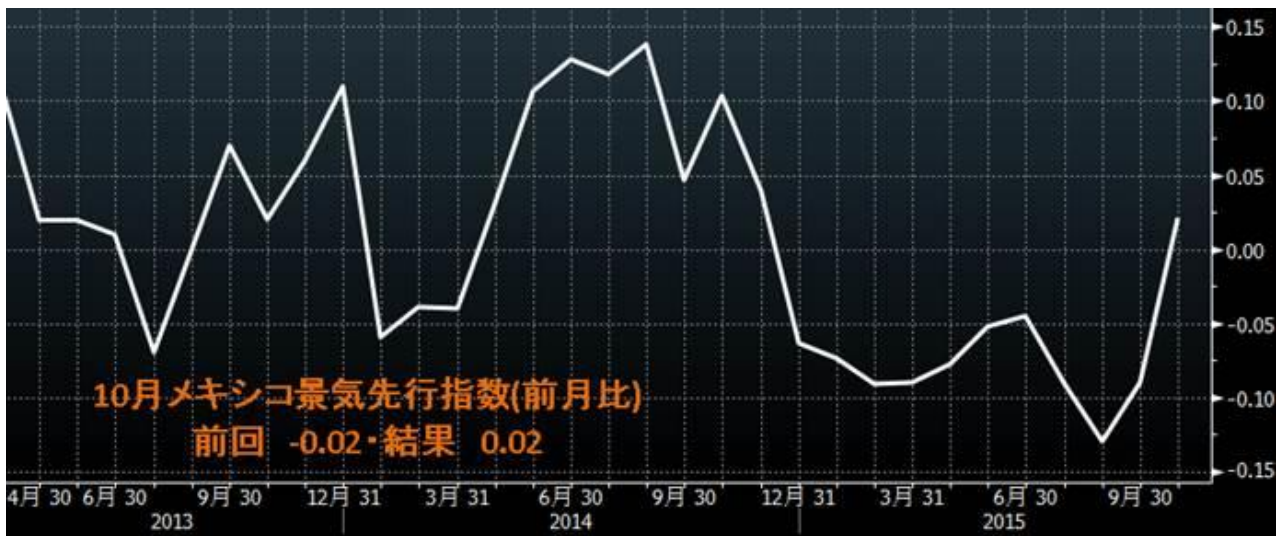
《非農業部門労働生産性指数》

7-9 確報・7-9 速報・・・4-6・1-3・10-12・7-9
 非農業部門労働生産性指数・・・2.2・・・1.6・・・3.5・・・-1.1・・・-2.2・・・3.1
 生産・・・1.8・・・1.2・・・5.1・・・0.5・・・2.6・・・5.5
 労働総投入量・・・-0.3・・・-0.5・・・1.5・・・1.6・・・4.9・・・2.3
 時間あたり給与・・・4.0・・・3.0・・・1.7・・・1.1・・・3.4・・・3.2
 実質給与・・・2.4・・・1.4・・・-1.2・・・4.6・・・4.2・・・2.0
 単位あたり労働コスト・・・1.8・・・1.4・・・-1.8・・・2.6・・・5.7・・・0.1
 単位あたり非労働コスト・・・-0.1・・・0.1・・・8.0・・・-2.2・・・-8.1・・・4.1
 価格指数・・・1.0・・・0.8・・・2.3・・・0.5・・・-0.5・・・1.8
 （前期比、年率%）

23:00

《経済指標の結果》

10月メキシコ景気先行指数（前月比） 0.02（前回 -0.02）
 前回発表の-0.09から-0.02に修正



(出所：ブルームバーグ)

23 : 35

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17879.00	-9.35
ナスダック	5156.88	+0.57

(出所：SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月米 ISM ニューヨーク 60.7 (予想 58.0・前回 65.8)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

カナダ中銀政策金利発表 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 30

◀ EIA 米週間在庫統計 ▶

原油在庫・・・118 万バレル増加
ガソリン在庫・・・13.5 万バレル増加
留出油在庫・・・305 万バレル増加

0 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米 FRB のイエレン議長の講演を控え、内容を見極めようと様子見ムードが強まっており、主要株価は小動きの展開が続いている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米 MBA (全米抵当貸付銀行協会) 住宅ローン申請指数は、-0.2%と 2 週連続の低下となった。構成指数では、購入指数が+7.7% (前週-0.5%) となったものの、借り換え指数は-6.0% (-4.8%) となった。また、30 年固定金利型の住宅ローン金利は 4.12% (4.14%)、15 年固定金利型の住宅ローン金利は 3.36% (3.39%)。そして、申請全体に占める借り換えの割合は 56.6% (58.7%) となった。

(2) ADP (オートマチック・データ・プロセッシング) が発表した 11 月の全米雇用報告では、民間部門雇用者数が市場予想の+19.0 万人を上回る+21.7 万人となり、6 月以来の大きさとなった。また、前月速報値の+18.2 万人から+19.6 万人に上方修正された。製造業の雇用者は+0.6 万人、建設業は+1.6 万人、サービス業は+20.4 万人。従業員が 500 人以上の大企業の雇用者数は+7.4 万人。50-499 人の中堅企業では+6.2 万人、49 人以下の小企業では+8.1 万人となった。

(3) 7-9 月期の米非農業部門の労働生産性の確定値は、年率換算で前期比+2.2%となり、速報値から 0.6 ポイント上方修正された。プラスは 2 四半期連続となった。生産が増える一方、労働時間は 6 年ぶりに減少したことで、生産性を押し上げる結果となった。賃金の指標である単位労働コストは前期比+1.8%、前年同期比は+3.0%。労働生

産性では、生産が+1.8%、労働時間が-0.3%と2009年7-9月以来のマイナスとなった。時間当たりの労働報酬は、名目ベースで前期比+4.0%、物価動向を考慮した実質ベースは前期比+2.4%。製造業の生産性は、前期比+5.1%と2011年7-9月期以来の大きな伸び率だった。生産が3.2%、労働時間が-1.8%。4-6月期の非農業部門の単位労働コストは、従来の前期比-1.8%から一転、+2.0%に上方修正された。

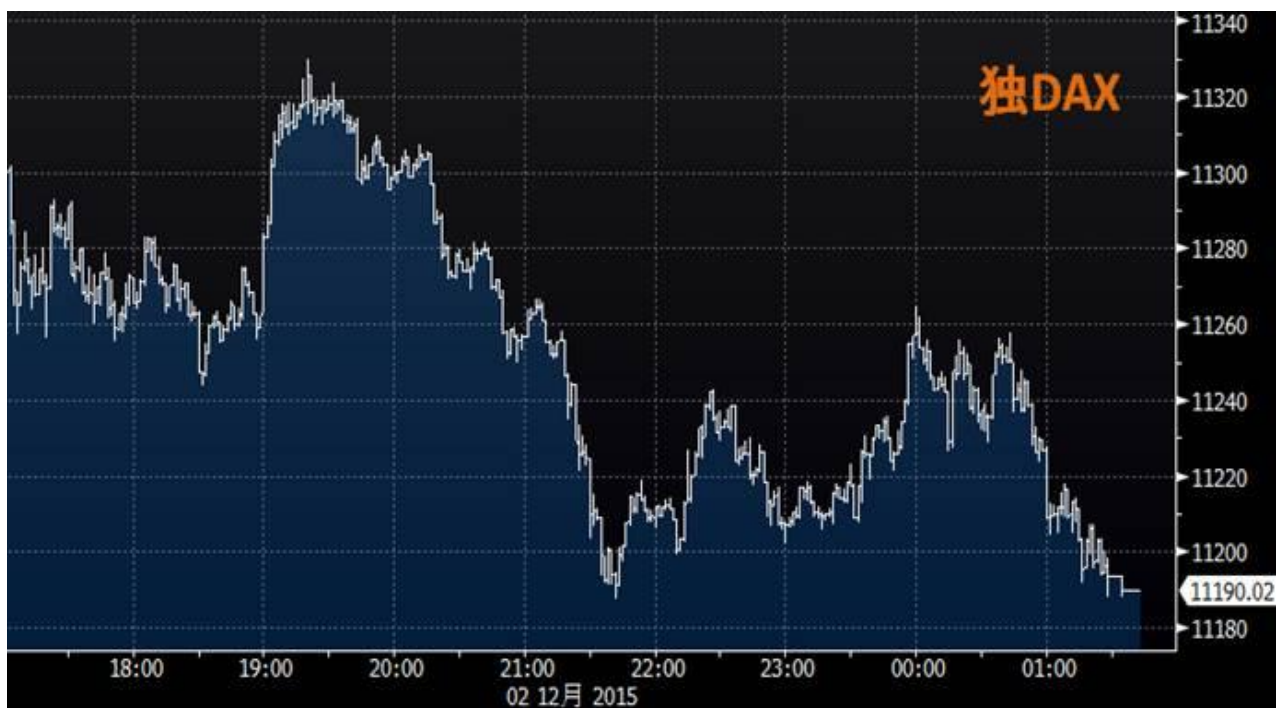
(4) CB(全米産業審議会)が発表した11月の新規のオンライン求人広告数は、275万6400件となり、前月の264万7800件から増加した。前年同月の271万6300件からは1.5%増えた。2015年11月275万6400件、10月264万7800件、9月250万8200件、8月264万8500件

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6420.93	+25.28
仏 CAC40	4905.76	-8.77
独 DAX	11190.02	-71.22
ストック欧州 600 指数	384.17	-0.07
ユーロファースト 300 指数	1512.82	+0.14
スペイン IBEX35 指数	10342.00	-37.20
イタリア FTSE MIB 指数	22551.91	-29.42
南ア アフリカ全株指数	51159.11	-376.71

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。独 DAX は、ECB 理事会を前に神経質な動きとなり、積極的な買いは手控えられ続落となった。一方、英 FT100 は、製薬関連を中心に買いが入り、続伸となった。



(出所: ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17847.63 (-40.72)、S&P500 2094.79 (-7.84) ナスダック 5163.55 (+7.25)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 ADP 雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を上回り、米 FRB が今月に利上げを開始するとの見方が強まったことから売りが先行した。

午前の利回りは、30 年債が 2.92% (前日 2.90%)、10 年債が 2.18% (2.14%)、7 年債が 1.97% (1.92%)、5 年債が 1.63% (1.59%)、3 年債が 1.21% (1.18%)、2 年債が 0.94% (0.91%)。

2 : 30

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長

- ・「労働市場の改善、インフレに対する自身の確信高める」
- ・「長過ぎる利上げ先送り、後に突然の引き締めリスクに」
- ・「インフレ期待が低下すれば懸念要因になる」
- ・「海外からの下押しリスクは夏以降に弱まった」
- ・「FOMC の政策軌道は最新のデータ次第に」

3 : 30

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長

- ・「QE とフォワードガイダンスは効果的」
- ・「機械的もしくは日程に基づき金利を引き上げる計画はない」
- ・「利上げ開始は、事前に決められた道筋に乗ったわけではない」
- ・「過去の利上げサイクルとは異なる可能性」
- ・「大半の FOMC 参加者は、一連の段階的利上げを想定」

4 : 00

《 米地区連銀経済報告 》

- ・「米経済は大半の地区で『緩慢なペース』で成長」
- ・「多くの地区は人材派遣中心に雇用加速を指摘」
- ・「労働市場は緩やかな引き締めりが継続」
- ・「大半の地区で賃金圧力は熟練職のみで強まる」
- ・「個人消費はほぼ全ての地区で増加」
- ・「物価は全般に落ち着いていた」
- ・「製造業はまだら模様、ドルが悪影響」

4 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 9.70 ドル安の 1 オンス=1053.80 ドルで取引を終了した。

5 : 30

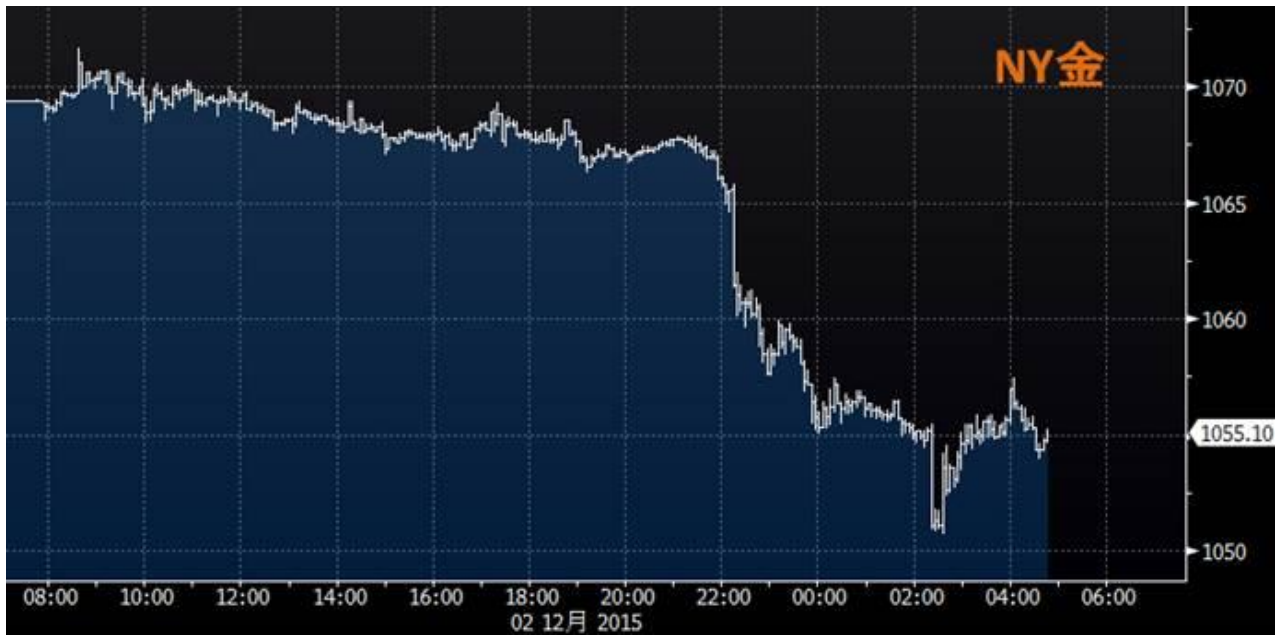
NY 原油は、中心限月が前日比 1.91 ドル安の 1 バレル=39.94 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1053.80	-9.70
NY 原油	39.94	-1.91

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

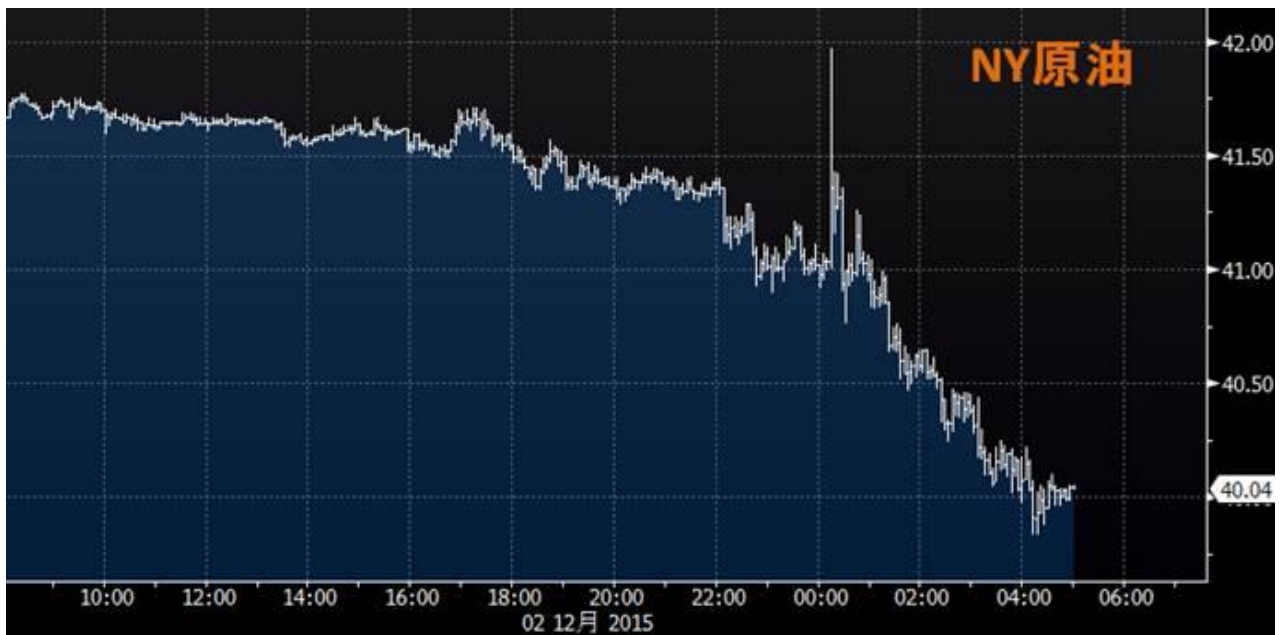
NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇したのにつれて、ドルの代替資産とされる金を売る動きが広がった。また、米 FRB のイエレン議長の講演内容を受けて、FRB が今月の会合で利上げに踏み切るとの見方も強まり、終値ベースでは 2010 年 2 月以来、約 5 年 10 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、米石油統計で原油在庫が市場予想に反して増えたことから供給過剰感が強まり、売りが優勢となった。また、OPEC 総会で生産目標を据え置くとの見方も相場を圧迫した。終値ベースでは、8 月下旬以来約 3 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17729.68	-158.67	17901.58	17708.20
S&P500 種	2079.51	-23.12	2104.27	2077.11
ナスダック	5123.22	-33.08	5176.77	5117.15

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、イエレン FRB 議長の講演を控え、内容を見極めようと様子見ムードが強まり、主要株価は序盤小動きの展開となった。そして、イエレン議長の講演での発言を受けて、利上げ期待が高まったことから、主要株価は一段の下落となった。



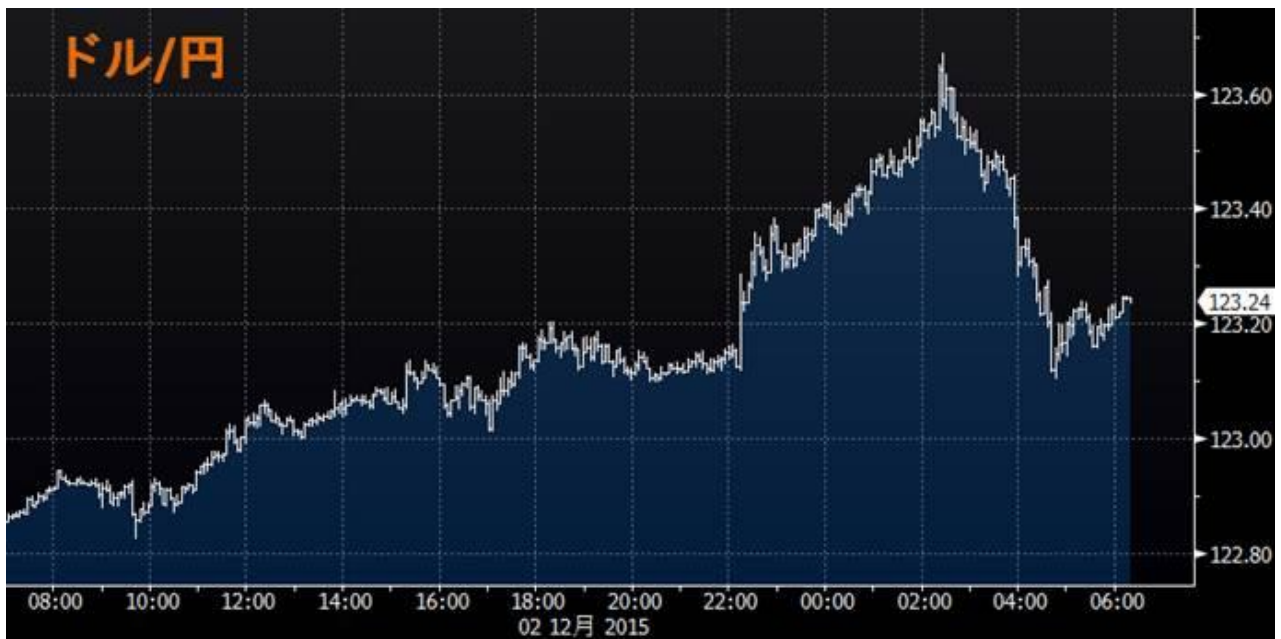
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.24	123.68	123.11
EUR/JPY	130.78	130.98	130.34
GBP/JPY	184.15	185.17	183.99
AUD/JPY	90.05	90.49	89.92
NZD/JPY	81.81	82.16	81.69
EUR/USD	1.0613	1.0627	1.0550
AUD/USD	0.7307	0.7333	0.7293

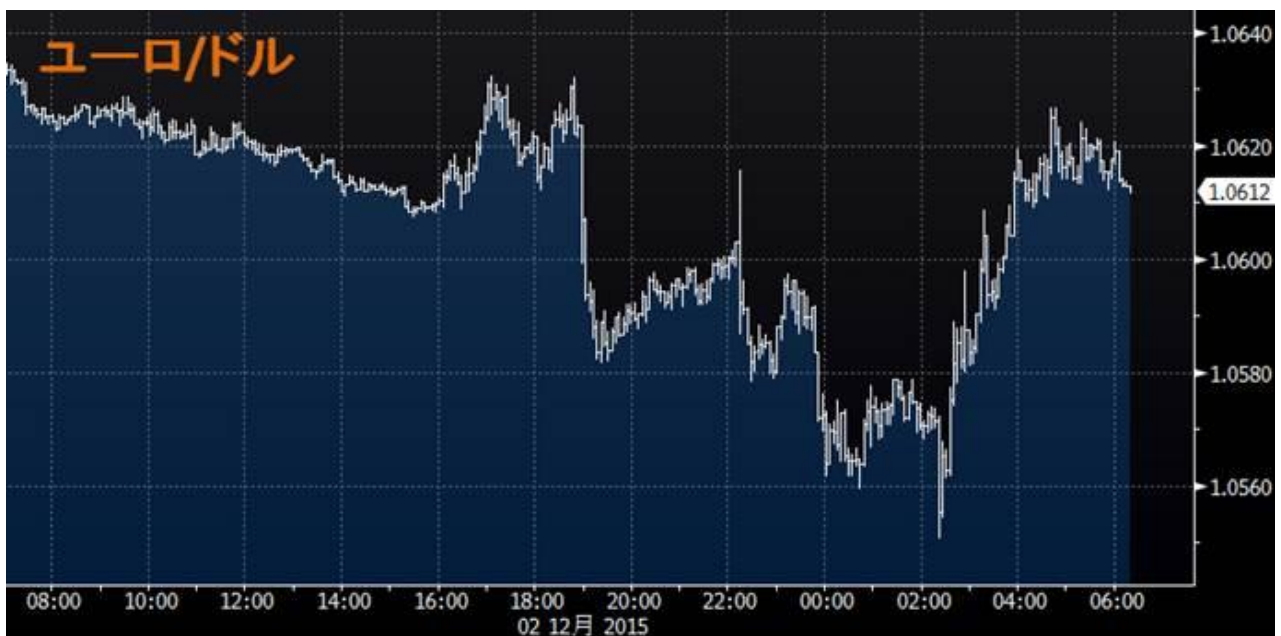
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が軒並み良好な結果となったことから、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。一方、ユーロは序盤やや軟調な動きも見られたものの、2ヵ月近く下落が続いた反動もあり、底固い動きとなった。ただ、株価が下落したことから、豪ドルなどの資源国新興国通貨はやや軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。